

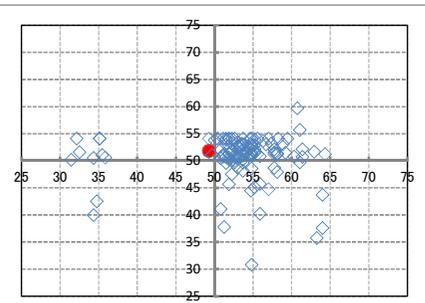
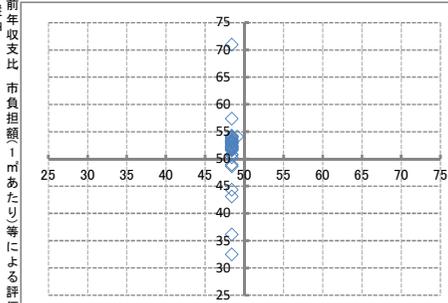


基本情報	リストNo	23-081	施設コード	00724	所管課	本庁	産業部林業振興課	
	施設名	光明山公衆トイレ			施設	施設	産業部林業振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。						
		主な業務内容	公衆便所					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 中高年層を中心とした森林散策ニーズが高まっている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 同程度で推移すると考えられる。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
—		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	公衆トイレ本体と水道施設の老朽化が進んでいる。						
	対応策	軽微な修繕は職員が対応している。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	24,375	53,625	22,625	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								



基本情報	リストNo	23-083	施設コード	00505	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	宮川観光施設公衆トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	観光客など				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか <small>大天狗面がある春野文化センター駐車場付近にあり多くの観光客が訪れるため、需要は確保されていると考える。</small>						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 <small>大天狗面がある春野文化センター駐車場付近にあり多くの観光客が訪れるため、当面の需要は確保されると考える。</small>						
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和56年度に建設した施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,306	5,833	7,139	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-084	施設コード	00495	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	吉沢観光トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町浦川1251-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	16.10	土地面積 129.50	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1991/3/20		
	経過年数(主要建物)	32		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	6,894	—	6,894
財源	国・県	3,447	—	3,447
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	3,447	—	3,447
	一般財源	—	—	—
特記事項	—			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	236	143	166
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	36	34	32
	物件費(借地料)	7	7	7
	支出計(B)	279	184	205
行政コスト(B-A)	279	184	205	
収支前年比	151.63	89.76	100.49	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)

同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)

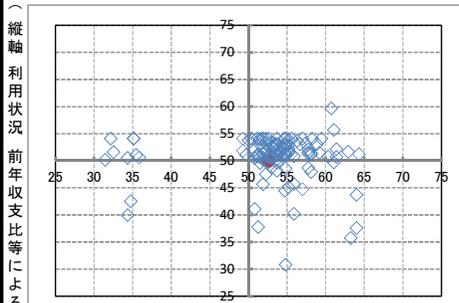
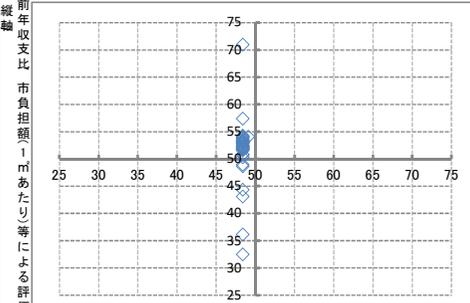
  

その他の分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)

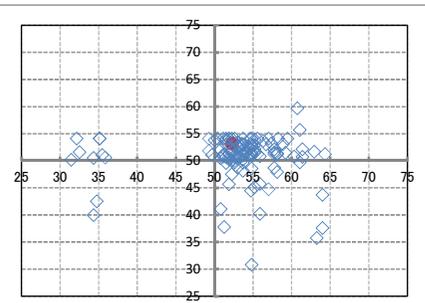
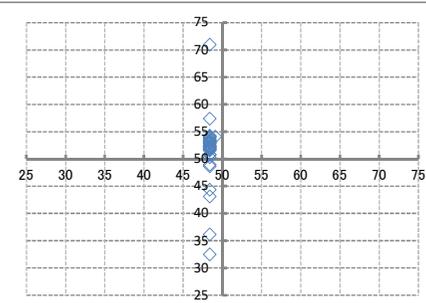
施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	23-084	施設コード	00495	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	吉沢観光トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
	主な業務内容	観光トイレ					
	主な利用者	観光客など					
	設置目的の継続性・妥当性						
施設運営分析	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	事業名・開催回数(2022)						
	年度 事業費(千円) 実施状況(のべ募集人員 参加者数)						
主な事業	事業①	2022	—	—	—	—	—
	事業②	2021	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—
		2022	—	—	—	—	—
事業③	2021	—	—	—	—	—	
	2020	—	—	—	—	—	
	2022	—	—	—	—	—	
事業④	2021	—	—	—	—	—	
	2020	—	—	—	—	—	
	2022	—	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	平成2年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			
公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	17,329	11,429	12,733	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
								
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								



基本情報	リストNo	23-085	施設コード	00476	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	岩岳山登山口トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	岩岳山登山者				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			登山道の荒廃等により利用者は減少している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			登山道の再整備等が行われない状況においては、利用者が増加に転じる可能性は低いと見込まれる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成元年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。岩岳山登山道は国有林を借地し整備したが、当初と比較すると登山道の荒廃が進んでいる。また、利用者も著しく減少しているため、登山道廃止も含めて、今後の方向性を調整する必要がある。県補助金等により建設した施設。					
	対応策	今後の方向性を地元関係者や国と調整していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	○	—	上記課題に記載のとおり	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,800	1,800	3,667	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性							
		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	管理計画より抜粋	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>						

施設カルテ 2023

リストNo	23-086	施設コード	00343	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	横川いっぶく処トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区横川3085			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客、道の駅いっぶく処横川利用者など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	33.12	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1997/3/1		
経過年数(主要建物)	26	代表地目(現況地目)	0.00	
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	9,955	—	9,955
	国・県	3,000	—	3,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	6,955	—	6,955	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	340	340	340
	維持補修費(修繕費)	40	66	375
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	380	406	715	
行政コスト(B-A)		380	406	715
収支前年比		93.60	56.78	47.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設					
No	施設名	圏域種別	距離(km)		
14-101	天竜第6分団横川	コミュニティ	0.1		
施設周辺地図情報					

基本情報	リストNo	23-086	施設コード	00343	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	横川いっぶく処トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	観光客、道の駅いっぶく処横川利用者など				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 道の駅いっぶく処横川の敷地内にあり道の駅には多くの観光客が訪れるため、需要は確保されていると考える。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測 道の駅いっぶく処横川の敷地内にあり道の駅には多くの観光客が訪れるため、当面の需要は確保されると思われる。					
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設の老朽化(平成8年度建設)と浄化槽処理機能(35人槽)を上回る利用による排水への影響が懸念される。県補助金等により建設した施設。					
	対応策	当初予想を上回る利用があるため、施設の規模と浄化槽処理機能の拡大が必要であるが、改修には多額の費用が掛かることから浄化槽清掃回数を増加し対応している。なお、令和元年度において外壁改修工事を実施した。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
	民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	11,473	12,258	21,588	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-087	施設コード	00321	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	塩の道公衆トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家2650-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	—	課長名 —	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	7.45	土地情報	
	構造(主要建物)	木造		土地面積
	地上階数(主要建物)	1		500.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち所有面積
	耐震工事(主要建物)	—		500.00
	建築年月日(主要建物)	1998/3/25		うち借地面積
	経過年数(主要建物)	25		0.00
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	139	118	118
	維持補修費(修繕費)	0	42	34
	物件費(光熱水費)	55	45	35
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	194	205	187	
行政コスト(B-A)		194	205	187
収支前年比		94.63	109.63	116.15
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
02-004	神原下教職員住宅	地域	0.1	
25-021	旧簡易水道新道	—	0.1	
15-095	水窪小学校	生活	0.1	
10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.1	
14-143	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	0.1	
02-010	神原市有住宅	地域	0.2	
02-005	神原上教職員住宅	地域	0.2	
14-142	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.4	

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	23-087	施設コード	00321	所管課	本庁	—
	施設名	塩の道公衆トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	観光客など				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成9年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	26,040	27,517	25,101	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>						

リストNo	23-088	施設コード	00282	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	浦川観光トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町浦川2820-189			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客、JR浦川駅利用者など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	31.53	土地面積 32.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1993/3/10		
	経過年数(主要建物)	30		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	18,251	—	18,251
財源	国・県	5,500	—	5,500
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	9,500	—	9,500
	一般財源	3,251	—	3,251
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	323	299	299
	維持補修費(修繕費)	0	61	42
	物件費(光熱水費)	137	124	75
	物件費(借地料)	47	47	47
支出計(B)	507	531	463	
行政コスト(B-A)		507	531	463
収支前年比		95.48	114.69	92.23
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	15-085	浦川小学校	生活	0.1
	13-078	浦川団地	地域	0.2
	14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ	0.2
	22-012	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活	0.3
	03-066	浦川ふれあいセンター	生活	0.4
	08-075	浦川幼稚園	生活	0.4
	26-023	浦川浄化センター	—	0.5
	26-027	農業集落排水上市場処理場	—	0.7



基本情報	リストNo	23-088	施設コード	00282	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	浦川観光トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	観光客、JR浦川駅利用者など				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成4年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。県補助金等により建設した施設。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	16,080	16,841	14,684	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-089	施設コード	00011			
利用用途別分類(施設分類)	その他施設					
施設名	JR向市場駅前公衆トイレ					
所在(町名・番地)	天竜区水窪町地頭方230-20					
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	-	課長名 -			
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修			
設置根拠(法)	-					
条例	-					
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
主な利用者	観光客、JR向市場駅利用者など					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	~					
管理者名	-					
開館時間	-					
建物情報	総延床面積	12.66	土地面積	53.00		
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	0.00	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	53.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)		
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1994/3/20				
	経過年数(主要建物)	29				
用途地域	都市計画区域外					
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
	設置事業費	-	-	-		
	国・県	寄付金	-	-	-	
		その他	-	-	-	
		市債	-	-	-	
		一般財源	-	-	-	
特記事項		-				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	180	158	158
	維持補修費(修繕費)	0	139	562
	物件費(光熱水費)	32	47	35
	物件費(借地利)	37	37	37
	支出計(B)	249	381	792
行政コスト(B-A)		249	381	792
収支前年比		65.35	48.11	311.81
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0

利用状況	利用コマ数/年	-	-	-
	利用可能コマ数/年	-	-	-
	施設利用者数/年	-	-	-
	開館日数/年	-	-	-
	施設定員数	-	-	-
	図書貸出冊数/年	-	-	-
	蔵書数	-	-	-
	入居戸数	-	-	-
	全戸数	-	-	-
	クラス数	-	-	-
生徒数	-	-	-	

B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	-

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	05-026	水窪総合体育館	地域	0.1
	15-143	水窪中学校	生活	0.1
	13-076	水窪団地	地域	0.5
	14-142	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.5
	04-040	高根城復元施設	文化財	0.5
	14-144	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	0.5
	25-029	上村配水池	-	0.7
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.7



基本情報	リストNo	23-089	施設コード	00011	所管課	本庁	-
	施設名	JR向市場駅前公衆トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	-	会計年度任用職員(人)	-	再任用(人)	-
	複合施設	-					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。					
		主な業務内容	観光トイレ				
		主な利用者	観光客、JR向市場駅利用者など				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	駅前に設置しているため、需要は確保されていると考える。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	駅前に設置しているため、当面の需要は確保されると考える。				
		特記事項	-				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		-	2022	-	のべ募集人員	参加者数	
		-	2021	-	-	-	
		-	2020	-	-	-	
		-	2020	-	-	-	
事業②		-	2022	-	-	-	
		-	2021	-	-	-	
		-	2020	-	-	-	
		-	2020	-	-	-	
事業③		-	2022	-	-	-	
	-	2021	-	-	-		
	-	2020	-	-	-		
	-	2020	-	-	-		
事業④	-	2022	-	-	-		
	-	2021	-	-	-		
	-	2020	-	-	-		
	-	2020	-	-	-		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成5年度に建設した木造施設のため、今後、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	-	-	-	-	
		民間移管	-	-	-	-	
		管理主体変更	-	-	-	-	
		代替サービス	-	-	-	-	
		統廃合	-	-	-	-	
	複合化	-	-	-	-		
	広域化	-	-	-	-		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	19,668	30,095	62,559	1人当たりのコスト(円)	-	-	-	
	施設利用率(%)	-	-	-	1開館日当たりのコスト(円)	-	-	-	
	1日当たり利用者(人)	-	-	-	1定員当たりのコスト(円)	-	-	-	
	図書貸出率(%)	-	-	-	1貸出冊当たりのコスト(円)	-	-	-	
	入居率(%)	-	-	-	1戸当たりのコスト(円)	-	-	-	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
		1資産の見直し	-	-	-	-	-	-	
	2民活導入	(1)維持管理	-	(2)改修・更新時	-	(3)その他	-		
<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>									



基本情報	リストNo	23-090	施設コード	01085	所管課	本庁	産業部林業振興課	
	施設名	二俣町市民の森トイレ			施設	産業部林業振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。						
		主な業務内容	公衆便所					
		主な利用者	一般市民					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 中高年層を中心とした森林散策ニーズが高まっている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			同程度で推移すると考えられる。			
		特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	2019		—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	木造の公衆トイレであることから、劣化が進んでいる。						
	対応策	必要に応じ修繕を行う。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	208,333	171,914	171,914	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-092	施設コード	01708	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	相月観光トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町相月885-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。			
主な利用者	観光客など			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	30.35	土地面積 164.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1992/3/20		
	経過年数(主要建物)	31		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	30,000	—	30,000
	国・県	14,000	—	14,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	16,000	—	16,000
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	346	346	346
	維持補修費(修繕費)	77	438	0
	物件費(光熱水費)	79	67	64
	物件費(借地料)	30	30	30
支出計(B)	532	881	440	
行政コスト(B-A)		532	881	440
収支前年比		60.39	200.23	80.29
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
25-037	旧相月簡易水道小相月ポンプ場	—	0.9
26-025	城西浄化センター	—	1.0
25-036	旧相月簡易水道下日余ポンプ場	—	1.8



基本情報	リストNo	23-092	施設コード	01708	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	相月観光トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名 観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	天竜区における観光(公衆)トイレは、観光客等がトイレを利用できる店舗等が少ないため、観光客等の利便性の向上と地域の公衆衛生の保持に必要なため設置している。						
	主な業務内容	観光トイレ					
	主な利用者	観光客など					
	設置目的の継続性・妥当性						
施設運営分析	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 国道152号沿いにあるため、一定の需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 国道152号沿いにあるため、一定の需要は確保されている。						
	特記事項						
	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	主な事業	事業①	—	2022	—	—	—
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業③	—	2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	当該用地は、地盤沈下が進行しており、建物が傾く等の影響が出ている。老朽化も進行している。					
	対応策	利用者の安全確保のため、簡易的な修繕を実施するとともに、利用状況や施設の状況、周辺施設の立地状況等を踏まえ、廃止も含めた見直しを検討する。					
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄	
		廃止	○	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	17,529	29,028	14,498	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	廃止	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
簡易的な修繕を実施するとともに、利用状況や施設の状況、周辺施設の立地状況等を踏まえ、廃止も含めた見直しを検討する。									

リストNo	23-093	施設コード	03016
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	舞阪駅南北連絡通路		
所在(町名・番地)	西区馬郡町325-9		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	橋上駅である、JR舞阪駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。		
主な利用者	JR舞阪駅利用者及び歩行者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	719.35	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2004/6/17	
	経過年数(主要建物)	18	
用途地域	工業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



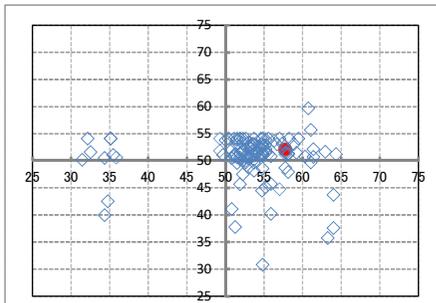
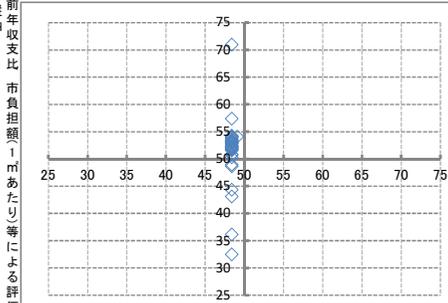
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	8,450	8,450	8,301
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	1,296	894	819
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	9,746	9,344	9,120	
行政コスト(B-A)		9,746	9,344	9,120
収支前年比		104.30	102.46	76.59
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		39,939	39,939	39,939
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	491,376	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	エスカレーター改修工事	6,425			
2015	照明取替工事	5,648			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
13-034	第3吹上団地	地域	0.3	
14-012	西消防署	地域	0.5	
13-031	第1吹上団地	地域	0.6	
10-005	ふれあい交流センター湖南	地域	0.7	
13-033	第2浜表団地	地域	0.9	
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	0.9	
13-032	第2吹上団地	地域	0.9	
16-004	外国人学習支援センター	市域	1.0	



基本情報	リストNo	23-093	施設コード	03016	所管課	本庁	土木部南土木整備事務所
	施設名	舞阪駅南北連絡通路				施設	土木部南土木整備事務所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		橋上駅である、JR舞阪駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。					
		主な業務内容	自由通路				
		主な利用者	JR舞阪駅利用者及び歩行者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			鉄道利用者や駅周辺人口の減少が予測される。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	照明施設の大部分は平成27年にLED化し、器具の更新に合わせ電気料削減を図ることができた。今後、設備の計画的な更新などが必要となる。					
	対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要となる。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	13,548	12,990	12,678	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
参考								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。</p>								

リストNo	23-094	施設コード	04944
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	高塚駅南北自由通路		
所在(町名・番地)	南区高塚町1936-11		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	橋上駅である、JR高塚駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往来を確保するため。		
主な利用者	JR高塚駅利用者及び歩行者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	730.83	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2015/2/18	
経過年数(主要建物)	8	土地情報	うち所有面積 0.00
用途地域	工業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	8,466	8,466	8,336
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	1,619	1,363	1,285
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	10,085	9,829	9,621	
行政コスト(B-A)	10,085	9,829	9,621	
収支前年比	102.60	102.16	96.24	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	29,790	29,790	29,790	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	664,408	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-012	可新図書館	地域	0.7
13-045	小沢渡団地	地域	0.8
15-125	可美中学校	生活	0.9
07-033	めだか放課後児童会	生活	1.0
03-038	入野協働センター	生活	1.0
14-048	浜松第33分団	コミュニティ	1.0
03-049	可美協働センター	生活	1.1
15-045	入野小学校	生活	1.1



基本情報	リストNo	23-094	施設コード	04944	所管課	本庁	土木部南土木整備事務所
	施設名	高塚駅南北自由通路				施設	土木部南土木整備事務所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		橋上駅である、JR高塚駅の利用者のため及び、当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。					
		主な業務内容	自由通路				
		主な利用者	JR高塚駅利用者及び歩行者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			鉄道利用者や駅周辺人口の減少が予測される。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成27年2月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。地域的に、大雨による浸水の危険性がある。					
	対応策	今後、設備の計画的な更新が必要となる。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	13,799	13,449	13,164	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。						

リストNo	23-095	施設コード	01900
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	中沢墓園		
所在(町名・番地)	中区中沢町5		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛
	施設	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律		
条例	浜松市墓園・墓地条例		
設置目的	墓地等の施設は、非営利性・持続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。		
主な利用者	市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~		
管理者名	東海ビル管理(株)		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	34.70	土地面積 70,994.52
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1992/1/1	
	経過年数(主要建物)	31	
用途地域	第二種中高層住居専用地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	24,387	4,628,086	4,652,473
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	24,387	4,628,086
特記事項	使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	5,651	3,394	3,920
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	115	84	89
	収入計(A)	5,766	3,478	4,009
支出(千円)	人件費	2,249	2,468	2,275
	物件費(委託料)	84	82	82
	維持補修費(修繕費)	429	2,560	454
	物件費(光熱水費)	575	477	454
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	3,337	5,587	3,265	
行政コスト(B-A)		-2,429	2,109	-744
収支前年比		-115.17	-283.47	34.38
(参考)指定管理料		12,220	12,193	12,165
(参考)減価償却費		654	654	654
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,628,086	2,780	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	2.0
21-001	浜松斎場	地域	0.2
13-008	住吉一丁目団地	地域	0.2
01-007	計量検査所	市域	0.6
14-034	浜松第6分団	コミュニティ	0.6
07-010	城北第2放課後児童会	生活	0.6
15-018	城北小学校	生活	0.6
18-055	山下町書庫	地域	0.7
16-014	防災学習センター	市域	0.7



基本情報	リストNo	23-095	施設コード	01900	所管課	本庁	市民部市民生活課	
	施設名	中沢墓園			施設	市民部市民生活課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		墓地等の施設は、非営利性・持続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。						
		主な業務内容	墓地の貸付業務					
		主な利用者	市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	社会ニーズは微増していくと考えるが、新規貸し付けが終了しているため、対応できない。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
今後、再貸付を行った場合、応募者数の倍率は高いものと予想される。								
特記事項								
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・施設供用開始から一部の区画では70年以上経過しているため、墓参道等の設備の老朽化及び樹木等の繁茂が進んでいる。このようなことから、計画的な改善が必要である。 ・施設の周りには擁壁が設置されており、毎年の点検で指摘事項があった場合は修繕が必要である。						
	対応策	指定管理者と連絡を密に取り、計画的な改善に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
代替サービス		—	—	—	—			
民活導入	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。								

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-70,000	60,778	-21,441	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-096	施設コード	02426
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	富吉納骨堂		
所在(町名・番地)	中区富吉町80-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課	課長名 渡辺 貴史
	施設	中区・社会福祉課	課長名 横井 通文
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	富吉町住民の納骨施設		
主な利用者	富吉町住民		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	292.36	土地面積 312.73
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1	
	経過年数(主要建物)	41	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,585	1,585	1,585
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	24,787	14,263	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

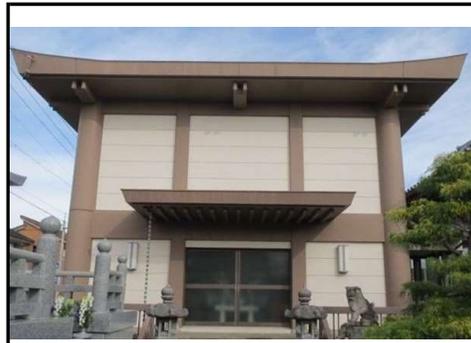
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	2.0
13-022	富吉団地改良住宅	地域	0.1
03-077	江東会館	コミュニティ	0.1
03-022	東部協働センター	生活	0.5
14-007	中消防署相生出張所・浜松第7分団	地域	0.6
07-011	若竹第2放課後児童会	生活	0.8
14-041	浜松第14分団	コミュニティ	0.8
15-022	相生小学校	生活	0.8
06-007	東図書館	地域	0.8



基本情報	リストNo	23-096	施設コード	02426	所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課
	施設名	富吉納骨堂			施設	中区・社会福祉課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		富吉町住民の納骨施設					
		主な業務内容	納骨堂				
		主な利用者	富吉町住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	管理は地元で行っている。						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
2022			—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市で設置、無償貸与。					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	23-097	施設コード	02445	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	布橋北地区納骨堂			
所在(町名・番地)	中区文丘町			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課	課長名 渡辺 貴史	
	施設	中区・社会福祉課	課長名 横井 通文	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	布橋北地区住民の納骨施設			
主な利用者	布橋北地区住民			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	182.58	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1978/2/1		
	経過年数(主要建物)	45		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		975	975	975
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	4,877	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	03-081	文丘集会所	コミュニティ
03-078		城北会館	コミュニティ	0.1
08-007		西保育園	生活	0.2
15-108		北部中学校	生活	0.4
14-031		浜松第3分団	コミュニティ	0.5
04-016		犀ヶ崖資料館	地域	0.6
15-006		追分小学校	生活	0.6
13-017		和合(馬生)団地	地域	0.7



基本情報	リストNo	23-097	施設コード	02445	所管課	本庁	健康福祉部福祉総務課
	施設名	布橋北地区納骨堂			施設	中区・社会福祉課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		布橋北地区住民の納骨施設					
		主な業務内容	納骨堂				
		主な利用者	布橋北地区住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	管理は地元で行っている。						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
2022			—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市で設置、無償貸与。					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-099	施設コード	00335	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	中区応急給水施設			
所在(町名・番地)	中区高丘西二丁目132-4			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	危機管理監危機管理課	課長名 小林 正人	
	施設	中区・区振興課	課長名 中村 英克	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	大規模地震発生時に必要な水を供給する。			
主な利用者	地元住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	7.92	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1994/1/1		
	経過年数(主要建物)	29		
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	41	41	41
支出計(B)	41	41	41	
行政コスト(B-A)		41	41	41
収支前年比		100.00	100.00	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		17	17	17
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	73	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-071	瑞穂会館	コミュニティ	0.1
01-029	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.1
03-076	高丘北会館	コミュニティ	0.5
15-019	瑞穂小学校	生活	0.5
07-017	みずほ放課後児童会	生活	0.5
13-021	高丘団地再開発住宅	地域	0.6
13-004	高丘団地	地域	0.6
15-102	開成中学校	生活	0.7



基本情報	リストNo	23-099	施設コード	00335	所管課	本庁	危機管理監危機管理課	
	施設名	中区応急給水施設			施設	中区・区振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。						
		主な業務内容	災害時用の水の確保					
		主な利用者	地元住民					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		東日本大震災・熊本地震の発生により防災意識が高まっている			南海トラフ大地震の発生が想定される			
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
2020			—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設後、年月のたった施設については、経年劣化で大規模修繕が必要となる。						
	対応策	計画的に修繕及び改築を行っていき、定期的な点検を実施していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	防災拠点であり、廃止や民活導入は検討していない。防災という性格上他施設との統廃合や複合化も検討していない。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	5,177	5,177	5,177	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
有事の際に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

施設カルテ 2023

リストNo	23-100	施設コード	00336
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	東区応急給水施設		
所在(町名・番地)	東区天王町1278-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	危機管理監危機管理課	課長名 小林 正人
	施設	東区・区振興課	課長名 小野 哲司
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	大規模地震発生時に必要な水を供給する。		
主な利用者	地元住民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	15.44	土地面積 170.83 うち所有面積 170.83 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 宅地
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1994/1/1	
	経過年数(主要建物)	29	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)	0	0	0	
収支前年比	—	—	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	19	22	22	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	8,321	15	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	26-040	天王雨水ポンプ場	—	0.2		
	07-078	よしん第4・第5放課後児童会	生活	0.3		
	15-035	与進小学校	生活	0.4		
	07-023	よしん第3放課後児童会	生活	0.4		
	07-028	よしん第1・第2放課後児童会	生活	0.4		
	08-030	与進幼稚園	生活	0.4		
	15-115	与進中学校	生活	0.7		
	26-039	市野雨水ポンプ場	—	0.8		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-100	施設コード	00336	所管課	本庁	危機管理監危機管理課
	施設名	東区応急給水施設			施設	東区・区振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	みんなの力で自然災害から生き残る					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大規模地震発生時に必要な水を供給する。					
		主な業務内容	防災業務				
		主な利用者	地元住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			大規模地震の発生が心配される中必要性は増している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			大規模地震の発生が心配される中必要性は増している。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
	2020		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設後、年月のたった施設については、経年劣化で大規模修繕が必要となる。					
	対応策	定期的な点検を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
有事の際に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-101	施設コード	03024
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	西区プレジャーボート繋留所		
所在(町名・番地)	西区雄踏町宇布見9586-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う		
主な利用者	浜名湖総合環境財団		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	92.16	土地面積 2,659.11 うち所有面積 2,659.11 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 雑種地
	構造(主要建物)	アルミサンドイッチパネル造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2011/5/13	
	経過年数(主要建物)	11	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,144	2,144	2,144
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	807	22,086	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域	1.1
18-005	旧雄踏総合事務所別館	地域	0.1
16-004	外国人学習支援センター	市域	0.1
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	0.2
15-122	雄踏中学校	生活	0.3
10-005	ふれあい交流センター湖南	地域	0.4
04-036	重要文化財中村家住宅	文化財	0.4
13-038	領家団地	地域	0.5
06-009	雄踏図書館	地域	0.5



基本情報	リストNo	23-101	施設コード	03024	所管課	本庁	土木部南土木整備事務所	
	施設名	西区プレジャーボート繋留所			施設	土木部南土木整備事務所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	佐浜町中西プレジャーボート繋留所						
	関連政策名	効率的な道路・河川管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		放置船対策のために建設された公共マリーナの管理運営を行う						
		主な業務内容	公共繋留施設の管理運営					
		主な利用者	浜名湖総合環境財団					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 財団にて平成25年から新規艇の募集を行っている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 浜名湖周辺での海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2019	—	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2019	—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2019	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2019	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在のところ、特に大きな問題はないが潮風に当たりやすい場所であることから経年劣化が早く進むことが懸念される。						
	対応策	メンテナンス等で早めの補修を行っていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	○	使用主体が市でないことから、協議を行う必要があるのではないか		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。							

リストNo	23-102	施設コード	04767
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	旧防潮堤資料室		
所在(町名・番地)	南区堤町1011		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	環境部廃棄物処理課	課長名 平口 学
	施設	環境部南清掃事業所	課長名 鈴木 章良
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	家庭から発生する一般廃棄物の収集拠点及び自己搬入場所(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)		
主な利用者	市民		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	1,008.30	土地面積 4,937.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1998/3/16	
	経過年数(主要建物)	25	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	令和4年度末までは、当施設を災害用備蓄物資の仮置き場として使用した。令和5年度に南清掃事業所へ移管して当施設の改修・修繕等の工事を行い、令和6年度から連絡ごみ等の収集拠点や自己搬入場所として使用する予定である。		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	790	790	183
	維持補修費(修繕費)	0	47	0
	物件費(光熱水費)	560	583	561
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,350	1,420	744	
行政コスト(B-A)	1,350	1,420	744	
収支前年比	95.07	190.86	59.86	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	5,550	5,550	5,550	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	420	76,455	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-026	倉松排水機場	—	0.4
03-048	新津協働センター	生活	1.2
14-061	浜松第19分団	コミュニティ	1.2
07-042	なかよし第2放課後児童会	生活	1.3
15-052	新津小学校	生活	1.4
15-126	新津中学校	生活	1.4
05-013	新橋体育センター体育館	地域	1.7
08-018	可美保育園	生活	1.7



基本情報	リストNo	23-102	施設コード	04767	所管課	本庁	環境部廃棄物処理課
	施設名	旧防潮堤資料室			施設	環境部南清掃事業所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		家庭から発生する一般廃棄物の収集拠点及び自己搬入場所(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)					
		主な業務内容	家庭系一般廃棄物(連絡ごみ)の収集業務				
		主な利用者	市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			概ね同程度である			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			引き続き一定量のニーズが見込まれる。			
	特記事項			令和5年度は当施設の改修・修繕等の工事を実施する。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化対策について					
	対応策	浜松市公共建築物長寿命化指針に基づき適正な施設管理を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,339	1,408	738	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面は適切な維持管理に努める。大規模な改修等や更新時には利用状況を踏まえどのようにするか検討する。</p>								



基本情報	リストNo	23-103	施設コード	01017	所管課	本庁	市民部市民生活課	
	施設名	三方原墓園			施設	市民部市民生活課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設								
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		墓地等の施設は、非営利性・持続性が担保されるべき施設である。このため、施設を適正に維持管理するとともに、施設利用者及び周辺住民に対し安心感と良好な居住環境を配慮した施設とする。						
		主な業務内容	墓地の貸付業務					
		主な利用者	市内に住所を有し、現に焼骨を埋蔵しようとするもの					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	社会ニーズは微増すると考えるが、新規貸付が終了しているため、対応できない。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
	今後、再貸付を行った場合、応募者数の倍率は高いものと予想される。							
特記事項								
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
—		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・施設供用開始から一部の区画では45年以上経過しているため、墓参道等の設備の老朽化及び樹木等の繁茂が進んでいる。このようなことから、計画的な改善が必要である。						
	対応策	指定管理者と連絡を密に取り、計画的な改善に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
代替サービス		—	—	—	—			
民活導入	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。								

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	-60,772	-64,756	-46,712	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
参考	利用者の圏域毎の方向性	（縦軸）利用状況		（横軸）前年収支比率等による評価		（縦軸）前年収支比率		（横軸）市負担額(1㎡あたり等)による評価	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
		これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	23-104	施設コード	03026
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	北区プレジャーボート繋留所		
所在(町名・番地)	北区細江町気賀2835-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦
	施設	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	不法放置船の対策を目的に設置された当該施設の維持・管理を行う。		
主な利用者	浜名湖総合環境財団		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	5.72	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	アルミ造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2004/4/14	
	経過年数(主要建物)	19	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		46	46	46
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	352	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-058	伊目小学校	生活	0.3	
07-048	伊目放課後児童クラブ	生活	0.3	
08-047	伊目幼稚園	生活	0.4	
26-017	細江浄化センター	—	0.7	
26-021	山後雨水ポンプ場	—	1.3	
24-038	三和第2排水機場	—	1.5	
24-039	沖通り排水機場	—	1.5	
04-023	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域	1.8	



基本情報	リストNo	23-104	施設コード	03026	所管課	本庁	土木部北土木整備事務所
	施設名	北区プレジャーボート繋留所			施設	土木部北土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路・河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		不法放置船の対策を目的に設置された当該施設の維持・管理を行う。					
		主な業務内容	公共繋留施設の管理運営				
		主な利用者	浜名湖総合環境財団				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 財団で平成25年から新規艇の募集を行っている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 海洋レクリエーション活動の健全な発展のため需要は見込める。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、塩害による劣化が急速に進行すると推察する					
	対応策	メンテナンス等をしっかりと行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	○	使用主体が市ではないことから、協議を行う必要がある。	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	管理主体変更	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
<p>当面適切な維持管理に努め、浜名湖総合環境財団への管理主体変更を視野に進める。</p>								

リストNo	23-106	施設コード	00091
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	夢ワークたちばな		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町三ヶ日804-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課	課長名 久保田 尚宏
	施設	北区・社会福祉課	課長名 山本 隆久
設置根拠(法)	障害者自立支援法		
条例	—		
設置目的	就労することが困難な知的障がい者に対する必要な作業、生活援助を行い、社会的自立を図ることを目的とする。		
主な利用者	就労することが困難な知的障がい者等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	188.53	土地面積 557.15
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1986/1/31	
	経過年数(主要建物)	37	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	
特記事項	—		



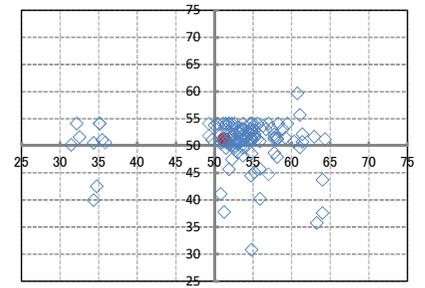
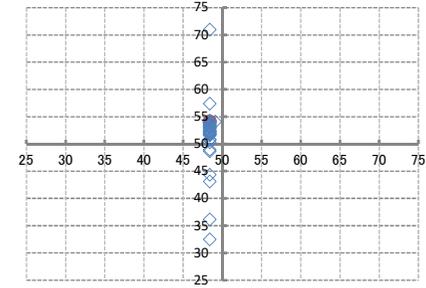
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	125	119	113
	収入計(A)	125	119	113
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-125	-119	-113
収支前年比		105.04	105.31	106.60
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		153	153	153
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	20	20	20
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	25,286	47	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-020	三ヶ日保育園	生活	0.0
13-057	大苗代団地	地域	0.3
15-068	三ヶ日西小学校	生活	0.4
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.5
13-055	小深田団地	地域	0.5
03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.5
18-006	三ヶ日資材倉庫	地域	0.6
21-003	三ヶ日斎場	地域	0.6



基本情報	リストNo	23-106	施設コード	00091	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課
	施設名	夢ワークたちばな			施設	北区・社会福祉課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	障がいのあるひとのライフステージに応じた支援の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		就労することが困難な知的障がい者に対する必要な作業、生活援助を行い、社会的自立を図ることを目的とする。					
		主な業務内容	障害福祉サービス(生活介護、数老継続支援B型)の提供				
		主な利用者	就労することが困難な知的障がい者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が見込まれ、ニーズ的には増加する可能性がある。			
	特記事項			障害福祉サービスの利用を希望する人が増加している。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後30年が経過するため施設の老朽化が進んでいる。今後、大規模な修繕が必要になる。					
	対応策	土地を含めた施設の譲渡について検討を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	○	—	土地を含めた施設の譲渡を検討	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-663	-631	-599	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	-6,250	-5,950	-5,650
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。今後、管理主体変更や建物の譲渡なども検討する。</p>								

リストNo	23-107	施設コード	01421
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	細江あすなろ作業所		
所在(町名・番地)	北区細江町中川4436-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課	課長名 久保田 尚宏
	施設	北区・社会福祉課	課長名 山本 隆久
設置根拠(法)	障害者自立支援法		
条例	—		
設置目的	障害を持った人たちが、共に働くことによって社会性を身につけ、地域社会の一員として生活が送れるよう、支援することを目的とする。		
主な利用者	知的障がい者等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	209.74	土地面積 499.63
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1989/3/15	
	経過年数(主要建物)	34	
用途地域	工業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	166	158	151
	収入計(A)	166	158	151
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-166	-158	-151
収支前年比		105.06	104.64	106.34
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	20	20	20
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13,648	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
24-035	三和第1排水機場	—	0.1	
14-019	北消防署	地域	0.4	
24-034	広岡排水機場	—	0.6	
13-056	小野団地	地域	0.8	
05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.9	
05-017	細江総合体育センター体育館	地域	1.0	
15-067	気賀小学校	生活	1.0	
24-033	刑部排水機場	—	1.0	



基本情報	リストNo	23-107	施設コード	01421	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課
	施設名	細江あすなろ作業所			施設	北区・社会福祉課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		障害を持った人たちが、共に働くことによって社会性を身につけ、地域社会の一員として生活が送れるよう、支援することを目的とする。					
		主な業務内容	障害福祉サービス(就労継続支援b型)の提供。				
		主な利用者	知的障がい者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は安定している			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も一定の利用者が見込まれ、ニーズ的には増加する可能性がある			
	特記事項			障害福祉サービスの利用を希望する人が増加している			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後30年が経過するため施設の老朽化が進んでいる。今後、大規模な修繕が必要になる。					
	対応策	土地を含めた施設の譲渡について検討を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	○	—	土地を含めた施設の譲渡を検討	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	-791	-753	-720	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	-8,300	-7,900	-7,550	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)		前年収支比率等による評価		利用状況等による評価(横軸)		前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
		1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
		当面適切な維持管理に努める。今後、管理主体変更や建物の譲渡なども検討する。							



基本情報	リストNo	23-108	施設コード	00715	所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所	
	施設名	御陣屋川内野緑地修景施設				施設	土木部東・浜北土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	快適な道路・川づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		緑地修景施設を適正に維持管理することによって、地域住民へ快適な空間を提供する。						
		主な業務内容	修景施設において、広場の除草及びトイレ・水飲場を清潔に保つための定期清掃を実施している。					
		主な利用者	地域住民					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			自治会主催の地域イベントが盛んであり、施設継続が望ましい。			
		特記事項						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2022	—	のべ募集人員	参加者数	—
		—		2021	—	—	—	—
		—		2020	—	—	—	—
		—		2020	—	—	—	—
	事業②	—		2022	—	—	—	—
		—		2021	—	—	—	—
		—		2020	—	—	—	—
		—		2020	—	—	—	—
	事業③	—		2022	—	—	—	—
—		2021	—	—	—	—		
—		2020	—	—	—	—		
—		2020	—	—	—	—		
事業④	—		2022	—	—	—	—	
	—		2021	—	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	—	
	—		2020	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築後21年が経過し、施設の老朽化が進行しているため、計画的な修繕が必要である。						
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な更新を実施する。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,343	1,291	1,240	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								



基本情報	リストNo	23-109	施設コード	02877	所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所
	施設名	樋池雨水貯留池				施設	土木部東・浜北土木整備事務所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		準用河川五反田川の洪水を調整して下流地域の治水安全度向上を図ることによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨時には、河川内の雨水の一部を貯留池に誘導し洪水調整を担っている。				
		主な利用者	地域住民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の台風の強大化や局地的な集中豪雨等の増加により社会的ニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となる。				
	特記事項		緊急時に備え施設の維持管理を継続する必要がある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後、台風などの大雨や集中豪雨の増加、土地利用の変化等により浸水被害が予想される。また、施設老朽化(護岸等)が進行しているため、計画的な修繕が必要である。					
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な修繕を実施する。財政面では、更新時期の集中を回避するように平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	266,340	188,848	83,007	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	23-110	施設コード	04175	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	船明墓地			
所在(町名・番地)	天竜区船明2065			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛	
	施設	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛	
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市墓園・墓地条例			
設置目的	墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する施設とする。			
主な利用者	墓地の貸付を希望する者			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	188.52	土地情報	
	構造(主要建物)	木造		土地面積
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積
	耐震工事(主要建物)	—		代表地目(現況地目)
	建築年月日(主要建物)	2013/12/10		宅地
	経過年数(主要建物)	9		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	59,194	1,157,522	1,216,716	
財源	設置事業費	59,194	1,157,522	1,216,716
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	59,194	1,157,522	1,216,716
一般財源	—	—	—	
特記事項	使用料・手数料のうち、墓地関係手数料は施設別の金額が不明なため、全体額を三方原墓園に一括計上。			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	31,441	31,500	40,999
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	105	41	40
	収入計(A)	31,546	31,541	41,039
支出(千円)	人件費	6,442	6,243	5,917
	物件費(委託料)	220	220	201
	維持補修費(修繕費)	559	13	168
	物件費(光熱水費)	526	474	426
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	7,747	6,950	6,712
行政コスト(B-A)		-23,799	-24,591	-34,327
収支前年比		96.78	71.64	113.95
(参考)指定管理料		3,469	3,461	3,453
(参考)減価償却費		2,331	2,331	2,331
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	776,381	36,160	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	管理事務所新築工事	18,362			
	2012	便所新築工事	13,816			
	2011	便所新築工事	13,374			

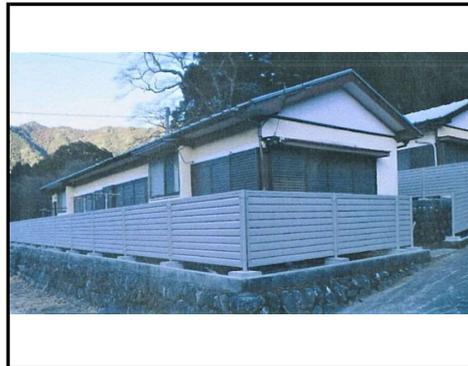
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-100	天竜第5分団船明上	コミュニティ	0.2
05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	0.5
16-012	天竜学校給食センター	地域	0.6
04-025	内山真龍資料館	地域	0.8
14-099	天竜第5分団船明下	コミュニティ	0.9
15-097	光明小学校	生活	1.1
13-083	大谷団地	地域	1.1
15-141	光が丘中学校	生活	1.2



基本情報	リストNo	23-110	施設コード	04175	所管課	本庁	市民部市民生活課	
	施設名	船明墓地				施設	市民部市民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		墓園・墓地等を適正に維持管理するとともに、周辺環境や景観に配慮した新たな墓地を市民の墓地需要を踏まえ対応することで、市民に安心感と良好な居住環境を提供する施設とする。						
		主な業務内容	墓地の貸付業務					
		主な利用者	墓地の貸付を希望する者					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			当初見込んでいた貸付数には達していない。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			事業系墓地が増えたため、当初見込んでいた需要は見込めない。				
	特記事項			平成28年4月より利用者の範囲を拡大した。				
主要事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
—		2022	—	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	三方原墓園の納骨堂利用増や事業系墓地の開設等により、当初見込んでいた貸付数に達していない。						
	対応策	・平成28年4月より利用者の範囲を本市以外に住所を有する者及び焼骨を所有していない者に拡大した。また、様々な媒体を利用し周知を図る。 ・未整備地区(4期、5期)について墓地以外の利用方法も検討する。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	施設の管理運営について指定管理者制度を導入している。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-126,241	-130,442	-182,087	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-111	施設コード	03191
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	上市場田舎ぐらし推進住宅		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町浦川2551-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕
	施設	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。		
主な利用者	田舎暮らしを希望する者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	82.81	土地面積 341.03
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1970/3/1	
	経過年数(主要建物)	53	
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	2,690	—	2,690
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	2,690	—
特記事項	—		



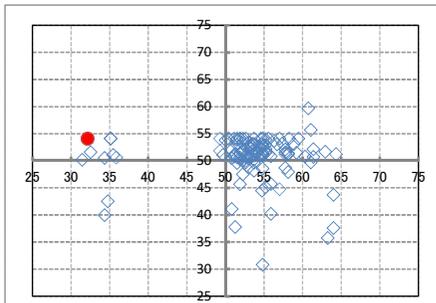
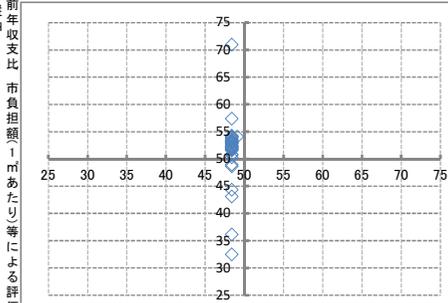
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	154
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	154	
行政コスト(B-A)		0	0	154
収支前年比		—	0.00	481.25
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	1	—
	全戸数	2	2	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,580	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-031	佐久間瞑想館	地域	0.5
26-027	農業集落排水上市場処理場	—	0.6
25-018	旧浦川簡易水道	—	0.7
08-075	浦川幼稚園	生活	0.9
03-066	浦川ふれあいセンター	生活	1.0
13-078	浦川団地	地域	1.1
14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ	1.3
22-012	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所	生活	1.3



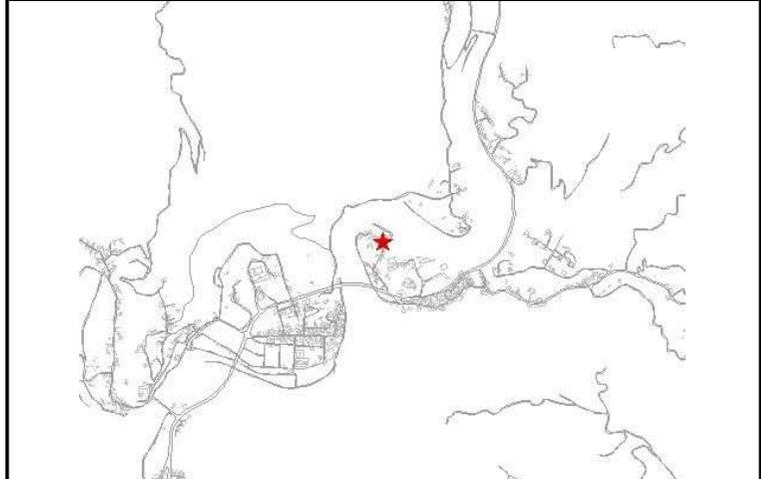
基本情報	リストNo	23-111	施設コード	03191	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課				
	施設名	上市場田舎ぐらし推進住宅			施設	市民部市民協働・地域政策課					
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—				
複合施設										—	
施設運営分析	関連政策名	"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興									
	設置目的(再掲)										
	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。										
	主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。									
	主な利用者	田舎暮らしを希望する者									
	設置目的の継続性・妥当性										
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか										—
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測										移住希望者は増加傾向であり、安価で短期間のお試し田舎暮らしのニーズが増加する。
	特記事項										—
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況					
事業①		田舎暮らしお試し住宅事業	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数				
			2021	—	—	—	—				
			2020	—	—	—	—				
			2019	—	—	—	—				
事業②		—	2022	—	—	—	—				
			2021	—	—	—	—				
			2020	—	—	—	—				
事業③		—	2022	—	—	—	—				
			2021	—	—	—	—				
	2020		—	—	—	—					
事業④	—	2022	—	—	—	—					
		2021	—	—	—	—					
		2020	—	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)											
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物の老朽化が進んでいる。									
	対応策	適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。									
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄					
		廃止	—	—	—	—					
		民間移管	—	—	—	—					
		管理主体変更	—	—	—	—					
		代替サービス	—	—	—	—					
		統廃合	—	—	—	—					
	民活導入	複合化	—	—	—	—					
		広域化	—	—	—	—					
普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。											

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	1,860	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	0.0	50.0	—	1戸当たりのコスト(円)	—	0	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	代替サービス	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
移住推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。								

リストNo	23-112	施設コード	04063	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	若身田舎ぐらし推進住宅			
所在(町名・番地)	天竜区春野町堀之内1005-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕	
	施設	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。			
主な利用者	田舎暮らしを希望する者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	101.02	土地面積 437.00 うち所有面積 437.00 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 宅地	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1986/10/31		
	経過年数(主要建物)	36		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	14,930	—	14,930
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	14,930	—	14,930	
特記事項	—			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	2,100	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,100	0	0	
行政コスト(B-A)	2,100	0	0	
収支前年比	—	—	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	1	—
	全戸数	2	1	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,025	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)	
近隣施設							
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)			
その他の分類	02-015	犬居地区教職員住宅	地域	0.0			
	18-059	旧南中学校(春野)	地域	0.1			
	13-073	若身団地	地域	0.2			
	15-091	犬居小学校	生活	0.2			
	08-078	犬居幼稚園	生活	0.3			
	14-121	春野第1分団犬居	コミュニティ	0.5			
	25-028	旧若身簡易水道	—	0.8			
	03-020	春野ふれあい公園集会所	地域	0.8			
	施設周辺地図情報						
							

基本情報	リストNo	23-112	施設コード	04063	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課			
	施設名	若身田舎暮らし推進住宅			施設	市民部市民協働・地域政策課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。								
		主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。							
		主な利用者	田舎暮らしを希望する者							
	設置目的の継続性・妥当性									
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか									
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測									
	特記事項									
	事業名・開催回数(2022)									
主な事業	事業①	田舎暮らしお試し住宅事業	2022	—	—	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—	—	—		
事業③	—	2020	—	—	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物設備の老朽化が進んでいる。								
	対応策	水回りや居室床等の改修工事を行い、移住希望者が利用しやすい環境を整備した。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
統廃合		—	—	—	—					
複合化	—	—	—	—						
広域化	—	—	—	—						
民活導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。									

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	20,788	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	0.0	100.0	—	1戸当たりのコスト(円)	—	0	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	代替サービス	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>移住推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。</p>								

リストNo	23-113	施設コード	04185
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	熊田舎ぐらし推進住宅		
所在(町名・番地)	天竜区熊2068-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕
	施設	市民部市民協働・地域政策課	課長名 藤田 裕
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。		
主な利用者	田舎暮らしを希望する者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	473.26	土地面積 592.25
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	3	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1986/4/1	
経過年数(主要建物)	37	うち所有面積 592.25	うち借地面積 0.00
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	50,215	—	50,215
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	50,215	—
特記事項	—		



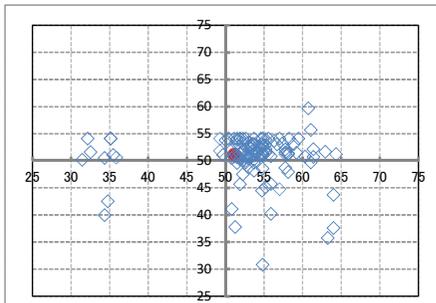
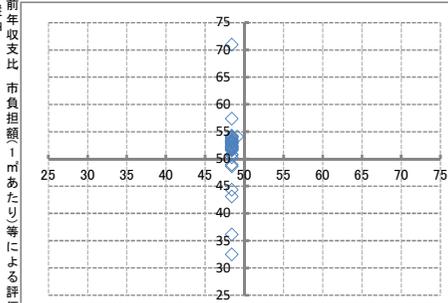
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	53
	収入計(A)	0	0	53
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	211	204	204
	維持補修費(修繕費)	464	219	249
	物件費(光熱水費)	115	78	62
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	790	501	515	
行政コスト(B-A)		790	501	462
収支前年比		157.68	108.44	172.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,613	1,613	1,613
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	2	1	—
	全戸数	2	2	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,651	15,250	—	

年度	内容	金額(千円)		年度	内容	金額(千円)	

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類				
その他の分類	14-120	天竜第11分団熊	コミュニティ	0.0
	25-023	旧熊市場簡易水道	—	0.1
	03-059	熊ふれあいセンター	生活	0.3
	10-021	くまみデイサービスセンター	地域	0.4
	15-090	熊小学校	生活	0.4
	04-050	黒滝あずまや	小規模等	1.6



基本情報	リストNo	23-113	施設コード	04185	所管課	本庁	市民部市民協働・地域政策課
	施設名	熊田舎ぐらし推進住宅			施設	市民部市民協働・地域政策課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名							
"まち"と"むら"をつないで実現する中山間地域の振興							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	浜松田舎暮らし推進事業の一環として、移住希望者が短期間居住し、地域等を知るための一時的な住宅とするもので、定住促進のために有効な施設である。						
	主な業務内容	浜松田舎暮らし推進事業に賛同するNPO団体に入居者への相談・世話等の提供を条件に「お試し住宅」として無償貸付するもの。					
	主な利用者	田舎暮らしを希望する者					
	設置目的の継続性・妥当性						
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
特記事項							
施設運営分析	事業名・開催回数(2022)						
	事業①	田舎暮らしお試し住宅事業	2022	—	—	—	—
		—	2021	—	—	—	—
		—	2020	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—
	事業②	施設を活用した地域振興事業	2022	—	—	—	—
		—	2021	—	—	—	—
		—	2020	—	—	—	—
	事業③	—	2022	—	—	—	—
		—	2021	—	—	—	—
事業④	—	2022	—	—	—	—	
	—	2021	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物設備の老朽化が進んでいる。					
	対応策	適宜修繕等を実施し、適切な管理を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	普通財産として地域団体に無償貸付し、地域団体が田舎暮らしお試し住宅として活用している。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,669	1,059	976	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	100.0	50.0	—	1戸当たりのコスト(円)	395,000	501,000	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)							
参考								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	代替サービス	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
移住推進に必要なため、当面適切な維持管理に努めつつ、老朽化が進み改修が必要となった場合は、民間空家の活用等も検討する。								

リストNo	23-114	施設コード	01063
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	横山バス車庫		
所在(町名・番地)	天竜区横山町737-8		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名 竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。		
主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	94.12	土地面積 1,091.58
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1987/5/1	
	経過年数(主要建物)	35	
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:し尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	27	25	25
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	27	25	25
行政コスト(B-A)		27	25	25
収支前年比		108.00	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	12,613	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-110	天竜第7分団市場	コミュニティ	0.0
03-063	竜川ふれあいセンター	生活	0.1
25-019	旧横山町簡易水道	—	0.2
08-083	竜川幼稚園	生活	0.2
15-086	横山小学校	生活	0.2
18-011	竜川書庫	地域	0.6
14-106	天竜第7分団東	コミュニティ	0.6
14-109	天竜第7分団東雲名	コミュニティ	1.8



基本情報	リストNo	23-114	施設コード	01063	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
	施設名	横山バス車庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名							
はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	自主運行バス北遠本線、地域バス(熊ふれあいバス・門原ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。						
	主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ					
	主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者					
	設置目的の継続性・妥当性						
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。							
中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
利用者の減少が予想される							
特記事項							
バス路線を維持するために必要な施設							
施設運営分析	事業名・開催回数(2022)						
	事業①	年度	2022	事業費(千円)	—	実施状況	
		のべ募集人員	—	参加者数	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
	事業②	2022	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
	事業③	2022	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	
2020		—	—	—	—		
事業④	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。					
	対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
記入欄	廃止	—	—	—	—		
	民間移管	—	—	—	—		
	管理主体変更	—	—	—	—		
	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	287	266	266	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。									

施設カルテ 2023

リストNo	23-115	施設コード	02515	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	天竜湖畔の森トイレ			
所在(町名・番地)	天竜区月917-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	山林(行政財産)	山林(行政財産)	
所管課	本庁	産業部林業振興課	課長名 小林 和重	
	施設	産業部林業振興課	課長名 小林 和重	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	54.65	土地面積 9,719.00	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち所有面積 9,452.00
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 267.00
	建築年月日(主要建物)	1990/3/15		代表地目(現況地目) 山林
	経過年数(主要建物)	33		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	16,740	—	16,740
	国・県	6,000	—	6,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	10,740	—	—	10,740
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	10	10	10
	支出計(B)	10	10	10
行政コスト(B-A)		10	10	10
収支前年比		100.00	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	320	0	—	

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類				
その他の分類	05-024	天竜ポート場艇庫	地域	0.2
	16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域	0.3
	05-027	天竜林業体育館	地域	0.3
	25-024	旧月簡易水道	—	0.6
	14-107	天竜第7分団相津	コミュニティ	0.7
	04-031	相津マリーナ	地域	0.8
05-032	伊砂ポートパーク艇庫	地域	1.4	



基本情報	リストNo	23-115	施設コード	02515	所管課	本庁	産業部林業振興課
	施設名	天竜湖畔の森トイレ			施設	施設	産業部林業振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民が自然を観察し、自然と触れ合う場を提供する。					
		主な業務内容	公衆便所、遊歩道				
		主な利用者	一般市民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか ポート競技者等で幅広い利用がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 同程度で推移すると考えられる。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
2020	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	木造のトイレであることから、劣化が進んでいる。					
	対応策	必要に応じて修繕を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	湖畔の公衆トイレは、平成28年度から指定管理者が管理を行っている						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	183	183	183	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		山頂に整備されていた小規模施設は、老朽化が著しく危険であるため平成30年度に解体した。また、伊砂にある公衆トイレは、当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。						

リストNo	23-117	施設コード	01039
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	山住観光施設水源池		
所在(町名・番地)	天竜区水窪町山住		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	—	課長名
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	山住公衆トイレ(仮設トイレ)等へ供給される水の水源池		
主な利用者	—		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	16.24	土地面積 219.66
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2002/4/1	
経過年数(主要建物)	21	代表地目(現況地目)	219.66
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	347	330	347
	維持補修費(修繕費)	437	28	0
	物件費(光熱水費)	434	350	259
	物件費(借地料)	35	35	35
支出計(B)	1,253	743	641	
行政コスト(B-A)		1,253	743	641
収支前年比		168.64	115.91	27.28
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設					
No	施設名	圏域種別	距離(km)		
施設周辺地図情報					

基本情報	リストNo	23-117	施設コード	01039	所管課	本庁	—
	施設名	山住観光施設水源地			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		山住公衆トイレ(仮設トイレ)等へ供給される水の水源地					
		主な業務内容	山住観光施設水源地				
		主な利用者	—				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか <small>山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、需要は確保されている。</small>						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 <small>山住公衆トイレ(仮設トイレ)はスーパー林道利用者によるトイレ利用により、当面の需要は確保されている。</small>						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	事業③	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
—		2020	—	—	—		
事業④		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	施設に関する課題等(ハード面から)						
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	屋外にある木造施設のため、老朽化や経年劣化により躯体や設備に故障や不具合が発生する可能性がある。平成30年度において浄水場送水ポンプが2基とも停止した。					
	対応策	施設の定期的な巡視等により長寿命化に向けた取り組みや計画的な維持管理をしていく。送水ポンプは平成30年度において2号機を令和元年度において1号機を更新した。更新後は専門業者による定期的なポンプ点検を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	公共性が高く、管理主体となる受け皿等がないため、民間活力の導入は困難である。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	77,155	45,751	39,470	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	
		当面適切な維持管理に努めつつ、更新時には、利用状況を踏まえて必要性を検証する。						



基本情報	リストNo	23-118	施設コード	01593	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
	施設名	西渡バス待合所			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名							
はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	自主運行バス北遠本線、地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため						
	主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ					
	主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者					
	設置目的の継続性・妥当性						
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。				減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。			
中長期(今後10年程度)のニーズ予測							
利用者の減少が予想される				利用者の減少が予想される			
特記事項							
バス路線を維持するために必要な施設							
施設運営分析	事業名・開催回数(2022)						
	事業①	年度	2022	事業費(千円)	—	実施状況	
		のべ募集人員	—	参加者数	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
事業②	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
事業③	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
事業④	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。					
	対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
記入欄	廃止	—	—	—	—		
	民間移管	—	—	—	—		
	管理主体変更	—	—	—	—		
	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	741	648	648	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								

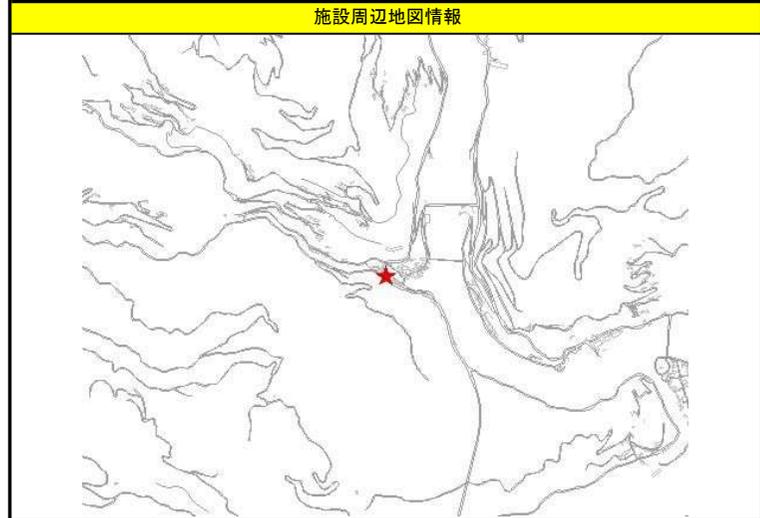
リストNo	23-119	施設コード	01584		
利用用途別分類(施設分類)	その他施設				
施設名	西川バス待合所				
所在(町名・番地)	天竜区龍山町大嶺283-15				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名 竹村 雅彦		
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修		
設置根拠(法)	—				
条例	—				
設置目的	自主運行バス北遠本線、地域バス(龍山ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。				
主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	6.62	土地面積	207.70	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	207.70
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2008/3/10			
	経過年数(主要建物)	15		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—	—	
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:し尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。				



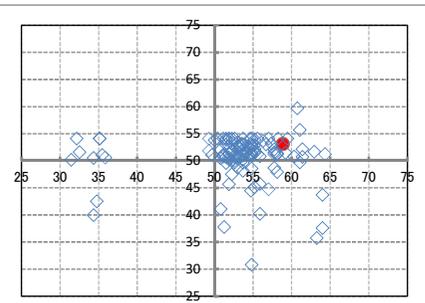
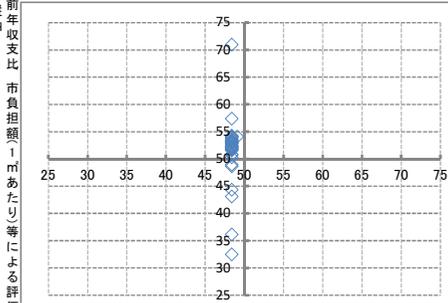
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	18	18	25
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	18	18	25	
行政コスト(B-A)		18	18	25
収支前年比		100.00	72.00	119.05
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		60	60	60
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	622	403	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-026	龍山協働センター	地域	0.1
22-010	龍山歯科診療所	生活	0.2
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.5
05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等	1.0
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	1.1
05-035	龍山健康増進センター	生活	1.2
09-011	龍山保健センター	地域	1.2
13-079	雲折団地	地域	1.5



基本情報	リストNo	23-119	施設コード	01584	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
	施設名	西川バス待合所			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		自主運行バス北遠本線、地域バス(龍山ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者により「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため。					
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ				
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)、バス利用者				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予想される				
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー・遠鉄タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。					
	対応策	自主運行バス、地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	2,719	2,719	3,776	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価(縦軸)</p>		
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-121	施設コード	04114
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	佐久間精神障害者共同作業所		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町佐久間		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課	課長名 久保田 尚宏
	施設	天竜区・社会福祉課	課長名 榊原 克人
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	障害者等がこの作業所に通い、地域の実情に応じ、生活活動の機会の提供、社会との交流の促進等を促す。同時に、地域活動支援センターの機能を充実強化を図ると共に、障害者の地域生活支援の促進を図る。		
主な利用者	浜松市に在住する在宅の障害者。小規模授産所に通所していた者。障害者総合支援法制度の対象となる障害者。		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	9:00 ～ 16:00		
建物情報	総延床面積	201.78	土地面積 743.80
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1954/1/1	
	経過年数(主要建物)	69	
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



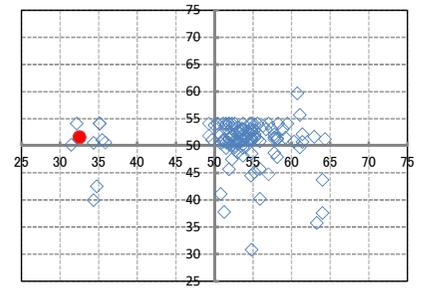
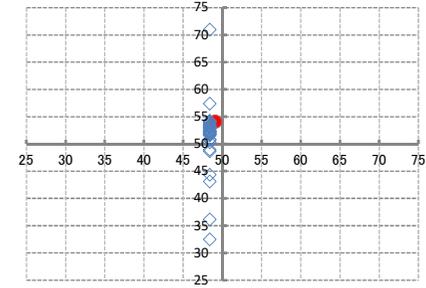
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		609	609	609
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	854	1,030	1,079
	開館日数/年	230	231	236
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	10,003	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-016	佐久間図書館	地域	0.2
03-105	佐久間協働センター体育館	地域	0.3
03-103	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター	地域	0.5
26-024	佐久間浄化センター	—	0.7
13-086	半場団地	地域	0.8
15-092	佐久間小学校	生活	0.8
08-080	佐久間幼稚園	生活	0.9
02-007	半場教職員住宅	地域	1.0



基本情報	リストNo	23-121	施設コード	04114	所管課	本庁	健康福祉部障害保健福祉課
	施設名	佐久間精神障害者共同作業所			施設	天竜区・社会福祉課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	障害のある人のライフステージに応じた支援の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		障害者等がこの作業所に通い、地域の実情に応じ、生活活動の機会の提供、社会との交流の促進等を促す。同時に、地域活動支援センターの機能を充実強化を図ると共に、障害者の地域生活支援の促進を図る。					
		主な業務内容	生活活動の場の提供する事業及び社会参加促進事業。利用者の能力開発に係る事業等。				
		主な利用者	浜松市に在住する在宅の障害者。小規模授産所に通所していた者。障害者総合支援法制度の対象となる障害者。				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用がある			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			利用者の高齢化による、利用者の減少と施設の老朽化			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		事業名:浜松市地域活動支援センターⅢ型事業(浜松市委託事業) ・月開所日数:17日~22日/月 ・参加実人数:13人 ・作業内容:陶器作品作り・缶つぶし・トイレ掃除・爪楊枝入れ作り等	2022	7,038	—	135	
			2021	8,834	—	155	
			2020	9,282	—	134	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
	施設に関する課題等(ハード面から)						
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築68年の作業所本体と、築21年の付属作業所がある。築68年経過している作業所は老朽化が進み修繕箇所が多々見受けられる。					
	対応策	本施設については、5年をめぐりに管理替え又は無償貸与できるよう改修が必要。					
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	○	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	4	4	5	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	管理主体変更	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。今後、管理主体変更や建物の譲渡など検討する。								

施設カルテ 2023

リストNo	23-122	施設コード	02682	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	民放中波ラジオ放送受信施設			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町川合831-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	デジタル・スマートシティ推進部情報システム課	課長名 杉本 和徳	
	施設	天竜区・区振興課	課長名 内山 浩治	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおける確かな情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。			
主な利用者	電波圏内に受信機を有する市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	162.00	土地情報	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		土地面積
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積
	耐震工事(主要建物)	—		代表地目(現況地目)
	建築年月日(主要建物)	1998/3/1		宅地
	経過年数(主要建物)	25		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—
特記事項	—			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,249	3,176	2,858
	収入計(A)	5,249	3,176	2,858
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	8,528	3,039	2,026
	維持補修費(修繕費)	0	792	1,024
	物件費(光熱水費)	973	794	728
	物件費(借地料)	277	277	277
	支出計(B)	9,778	4,902	4,055
行政コスト(B-A)	4,529	1,726	1,197	
収支前年比	262.40	144.19	-71.51	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	1,083	1,083	1,083	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	18,620	13,032	—	

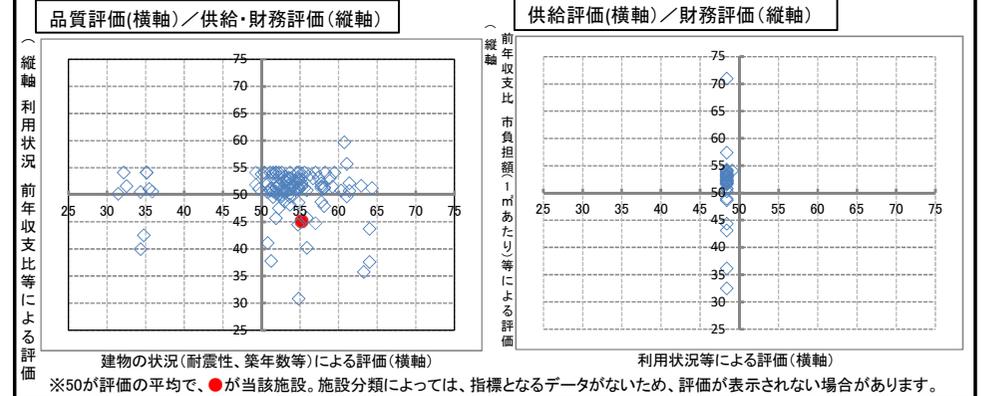
主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	無停電電源装置取替工事	936			
	2014	放送機修繕工事(水窪)	864			
	2013	放送機取替工事(水窪)放送機修繕工事(水窪)放送機取替工事(水窪)	5,670			
	2012	放送機取替工事(水窪)放送機修繕工事(水窪)放送機取替工事(水窪)	10,500			
	2012	無停電電源装置取替工事	753			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-132	佐久間第1分団川合	コミュニティ	0.3
	02-006	川合教職員住宅	地域	0.3
	25-026	旧佐久間簡易水道	—	0.5
	15-145	佐久間中学校	生活	1.0
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	1.1
	02-017	平沢医師住宅	地域	1.1
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域	1.2
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	1.2



基本情報	リストNo	23-122	施設コード	02682	所管課	本庁	デジタル・スマートシティ推進部情報システム課
	施設名	民放中波ラジオ放送受信施設			施設	天竜区・区振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		中山間地域の情報格差の是正を図るとともに、市民サービスの確保及び自然災害の発生時などにおいて的確な情報伝達手段を確保するために民放中波ラジオ中継局と放送局を整備し、維持管理している事業である。					
		主な業務内容	民放中波ラジオの放送				
		主な利用者	電波圏内に受信機を有する市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			情報通信技術が向上しており、今後ニーズが変化する可能性がある。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成10年4月1日から供用開始された施設で、機器の老朽化が懸念されている。					
	対応策	定期的な点検や故障箇所の修繕を行い、致命的なダメージを施設が受けにくいよう延命化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	○	—	情報通信技術が向上しており、代替サービスが発生する可能性がある。	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	27,957	10,654	7,389	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。					
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	
	当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	23-123	施設コード	04985	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	本坂トンネル資材倉庫・電気室			
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町本坂861			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦	
	施設	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	当該施設は修繕や災害時等に使用する資材等が保管されているため、早急に対応が可能である。電気室は電灯・掲示板等トンネル内の安全を確保するために設置された施設である。			
主な利用者	北土木整備事務所職員			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	82.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1978/3/31		
経過年数(主要建物)	45	土地情報	うち所有面積 0.00	
			うち借地面積 0.00	
		代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	145	132	132
	維持補修費(修繕費)	117	257	537
	物件費(光熱水費)	25	21	22
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	287	410	691	
行政コスト(B-A)	287	410	691	
収支前年比	70.00	59.33	448.70	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	413	413	413	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	6,323	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類						
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	23-123	施設コード	04985	所管課	本庁	土木部北土木整備事務所
	施設名	本坂トンネル資材倉庫・電気室			施設	土木部北土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	効率的な道路河川管理。交通安全対策。防災体制の強化。					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		当該施設は修繕や災害時等に使用する資材等が保管されているため、早急に対応が可能である。電気室は電灯・掲示板等トンネル内の安全を確保するために設置された施設である。					
		主な業務内容	トンネル内の安全管理				
		主な利用者	北土木整備事務所職員				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			有料道路から一般道になったことから通行車両は増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			変わらない。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、施設の性質上、排気ガスを原因とした劣化が急速に進行すると推察する。(※建築年度:昭和53年度 県から管理移管:平成19年度)					
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	3,500	5,000	8,427	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ、必要な機能に限定した整備を行う。								

リストNo	23-124	施設コード	04983	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ			
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町大崎305-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦	
	施設	土木部北土木整備事務所	課長名 鈴木 智彦	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され交通安全の一助となっている			
主な利用者	観光客等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	22.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1968/3/31		
経過年数(主要建物)	55	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	701	690	689
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	164	144	137
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	865	834	826	
行政コスト(B-A)		865	834	826
収支前年比		103.72	100.97	99.88
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	その他の分類	05-016	三ヶ日B&G海洋センター	地域	0.7
08-060		大崎幼稚園	生活	1.0	
08-022		都筑保育園	生活	1.8	
07-056		三ヶ日東放課後児童クラブ	生活	1.8	
15-061		三ヶ日東小学校	生活	1.9	



基本情報	リストNo	23-124	施設コード	04983	所管課	本庁	土木部北土木整備事務所
	施設名	(一)瀬戸佐久米線(レイクサイド)トイレ			施設	土木部北土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	効率的な道路河川管理					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		公衆トイレは、駐車場に併設していることから、ドライバーの休憩スペースとして確保され交通安全の一助となっている					
		主な業務内容	公衆トイレの維持管理				
		主な利用者	観光客等				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			有料道路から一般道になったことから利用者は増加している。		
		特記事項			トイレという性質上、老朽化が進むと利用者が少なくなる。		
		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
—		2022	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現時点で大きな損傷等はないものの、施設の性質上、劣化が急速に進行すると推察する					
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	○	近隣に道の駅・コンビニ等ができれば利用者が少なくなる。	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	39,318	37,909	37,545	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。								

リストNo	23-125	施設コード	05240
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	天竜川駅自由通路		
所在(町名・番地)	東区天龍川町545-19		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司
	施設	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	橋上駅である、JR天竜川駅の利用者のため、及び当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。		
主な利用者	JR天竜川駅利用者及び歩行者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	577.23	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2018/7/13	
	経過年数(主要建物)	4	
用途地域	近隣商業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	442	441	436
	維持補修費(修繕費)	0	495	0
	物件費(光熱水費)	1,898	1,584	1,486
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,340	2,520	1,922	
行政コスト(B-A)		2,340	2,520	1,922
収支前年比		92.86	131.11	18.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		32,602	32,602	32,602
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	857,530	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	09-005	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	0.4
	10-012	ふれあい交流センター青龍	地域	0.4
	14-042	浜松第20分団	コミュニティ	0.6
	14-009	東消防署	地域	0.6
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	0.9
	15-037	和田小学校	生活	0.9
	15-114	天竜中学校	生活	0.9
	13-047	飯田団地	地域	1.0



基本情報	リストNo	23-125	施設コード	05240	所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所	
	施設名	天竜川駅自由通路			施設	土木部東・浜北土木整備事務所		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	効率的な道路・河川管理						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		橋上駅である、JR天竜川駅の利用者のため、及び当該駅南北地域歩行者の往來を確保するため。						
		主な業務内容	自由通路					
		主な利用者	JR天竜川駅利用者及び歩行者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			JR駅が橋上駅のため、需要は確保されている。				
	特記事項			市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される。				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成29年9月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。						
	対応策	今後、設備の計画的な更新等が必要になる。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,054	4,366	3,330	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
鉄道駅利用者のため設置した施設として、適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-126	施設コード	02336
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	浜松市自転車等保管所		
所在(町名・番地)	中区北寺島町617-14		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
	施設	土木部南土木整備事務所	課長名 小出 弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	浜松市自転車等の放置に関する条例、浜松市自転車等駐車場条例により撤去した放置自転車等の管理		
主な利用者	保管自転車等の引き取り者、静岡県西遠自転車商業協同組合		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	8:30 ～ 17:15		
建物情報	総延床面積	55.40	土地面積 2,013.52
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2014/3/31	
	経過年数(主要建物)	9	
用途地域	第二種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	585	425	960
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	585	425	960
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	15	13	12
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	15	13	12
行政コスト(B-A)	-570	-412	-948	
収支前年比	138.35	43.46	50.67	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	449	449	449	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	155,677	6,650	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
23-129	新川モール	地域	1.1
01-011	南土木整備事務所	地域	0.0
08-006	寺島保育園	生活	0.1
15-009	竜禅寺小学校	生活	0.3
14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.3
26-006	東雨水ポンプ場	—	0.4
04-008	浜松科学館	市域	0.5
18-002	北寺島倉庫	地域	0.6
19-001	駅北駐車場	地域	0.6



基本情報	リストNo	23-126	施設コード	02336	所管課	本庁	土木部南土木整備事務所
	施設名	浜松市自転車等保管所			施設	土木部南土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	交通安全対策					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		浜松市自転車等の放置に関する条例、浜松市自転車等駐車場条例により撤去した放置自転車等の管理					
		主な業務内容	撤去した自転車等の保管、自転車等引取り者への返還事務、回収自転車の台帳作成、本人への通知作成 等				
		主な利用者	保管自転車の引き取り者、静岡県西遠自転車商業協同組合				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	保管期間を過ぎた自転車の処分方法が廃棄処分となり搬出回数を増やすと費用がかさむため、保管スペースの確保が厳しくなっている。					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-10,289	-7,437	-17,112	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。更新時には他の施設への複合化を検討する。</p>								

リストNo	23-127	施設コード	05176	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	新池あずまや			
所在(町名・番地)	浜北区宮口1988-14			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農村地域のコミュニティ活動を通して活力ある地域づくりを図る。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	7.29	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	木造		土地情報
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積 0.00
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1997/3/10		
経過年数(主要建物)	26	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-023	明神池運動公園	地域	0.6
07-061	鹿玉イーグルクラブ	生活	0.9
15-084	鹿玉小学校	生活	0.9
08-062	宮口幼稚園	生活	1.0
15-136	鹿玉中学校	生活	1.0
14-091	鹿玉分団宮口	コミュニティ	1.0
03-056	鹿玉協働センター	生活	1.3
13-065	宮口団地	地域	1.4



基本情報	リストNo	23-127	施設コード	05176	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	新池あずまや			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農村地域のコミュニティ活動を通して活力ある地域づくりを図る。					
		主な業務内容	安全・快適な利用環境を確保するため、周辺の草刈りを行う。				
		主な利用者	一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			地域住民が減少するも、需要がなくなることはない予想する。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	特になし					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ、公園内における必要な機能に限定した整備を行う。							

リストNo	23-128	施設コード	05548
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	いなさ金指農園		
所在(町名・番地)	北区引佐町金指777		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農業振興課	課長名 木下 穰
	施設	産業部農業振興課	課長名 木下 穰
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	0		
主な利用者	0		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	20.25	土地面積 1,907.57
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2000/3/1	
	経過年数(主要建物)	23	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	360	360	0
	物件費(委託料)	138	133	0
	維持補修費(修繕費)	33	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	40	40	0
支出計(B)	571	533	0	
行政コスト(B-A)		571	533	0
収支前年比		107.13	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-058	金指幼稚園	生活	0.4
25-013	谷津ポンプ場	—	0.6
13-049	金指団地	地域	0.7
07-054	金指放課後児童クラブ	生活	0.8
15-060	金指小学校	生活	0.8
26-018	井伊谷浄化センター	—	0.9
14-072	引佐第1分団井伊谷	コミュニティ	1.1
13-060	井伊谷団地	地域	1.1



基本情報	リストNo	23-128	施設コード	05548	所管課	本庁	産業部農業振興課	
	施設名	いなさ金指農園			施設	産業部農業振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	0						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		0						
		主な業務内容	0					
		主な利用者	0					
	主な事業	設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		0						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
0								
特記事項								
—								
		事業名・開催回数(2022)	年度	事業費(千円)	実施状況			
					のべ募集人員	参加者数		
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題 対応策	課 題	施設に関する課題等(ハード面から)					個別方針
			—					
			—					
			方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
			廃止	—	—	—	—	
			民間移管	—	—	—	—	
			管理主体変更	—	—	—	—	
			代替サービス	—	—	—	—	
			統廃合	—	—	—	—	
			複合化	—	—	—	—	
			広域化	—	—	—	—	
			民活導入	—				

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	28,198	26,321	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>						
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>						
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	23-129	施設コード	05601	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	新川モール			
所在(町名・番地)	中区田町230-28			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部産業振興課 商業振興担当	課長名 佐々木 豊	
	施設	産業部産業振興課 商業振興担当	課長名 佐々木 豊	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市新川モール条例			
設置目的	浜松駅周辺部において、にぎわいを創出し、もって魅力の向上に資するため(浜松市新川モール条例第1条)			
主な利用者	市民、企業、官公庁団体他			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~			
管理者名	(株)HACK			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	40.87	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2022/3/8		
	経過年数(主要建物)	1		
用途地域	商業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	263,292	—	263,292
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	9,000	—	9,000
	市債	—	—	—
一般財源	254,292	—	254,292	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	3,501	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	496	0	0
	収入計(A)	3,997	0	0
支出(千円)	人件費	4,439	0	0
	物件費(委託料)	2,418	0	0
	維持補修費(修繕費)	319	0	0
	物件費(光熱水費)	1,077	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	8,253	0	0	
行政コスト(B-A)		4,256	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		16,448	0	0
(参考)減価償却費		549	549	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	26,761	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	19,793	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	令和3年度 新川モール利用促進事業施設整備工事(電気設備工事)	32,506			
2021	令和3年度 新川モール利用促進事業施設整備工事(建築工事)	213,775				

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
07-001	浜松こども館	市域	0.3
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.3
17-002	新川緑地	地域	0.3
03-001	アクトシティ浜松Aゾーン	広域	0.3
19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.4
11-002	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.4
03-009	はまこら(市民協働センター)	市域	0.4
09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.4



基本情報	リストNo	23-129	施設コード	05601	所管課	本庁	産業部産業振興課 商業振興担当
	施設名	新川モール			施設	産業部産業振興課 商業振興担当	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	魅力ある都心づくりと商業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		浜松駅周辺部において、にぎわいを創出し、もって魅力の向上に資するため(浜松市新川モール条例第1条)					
		主な業務内容	施設・設備の維持管理、貸出業務				
		主な利用者	市民、企業、官公庁団体他				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	にぎわい創出の場として、引き続きニーズが見込まれる。						
特記事項							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
2020			—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	令和4年4月に供用開始。施設の適正な維持管理に努める。					
	対応策	計画的に修繕等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	令和4年度の新規開設に伴い指定管理者制度を導入。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	104,135	0	0	1人当たりのコスト(円)	159	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
浜松駅周辺におけるにぎわい創出の場となるよう、適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-130	施設コード	01128
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	小畑バス車庫		
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家3370-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名 竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	自主運行バス北遠本線、地域バス(水窪ふれあいバス)の車両の保管、点検等を行い「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため		
主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	322.70	土地面積 1,333.61
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1994/4/1	
	経過年数(主要建物)	29	
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:し尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	0	8
	収入計(A)	8	0	8
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	453	439	439
	維持補修費(修繕費)	0	0	1,334
	物件費(光熱水費)	49	43	46
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	502	482	1,819	
行政コスト(B-A)		494	482	1,811
収支前年比		102.49	26.62	300.83
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		741	757	757
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	10,663	2,640	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-018	水窪文化会館	地域	0.1
01-028	水窪協働センター	地域	0.2
04-055	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.2
05-046	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.4
14-145	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.4
25-021	旧簡易水道新道	—	0.5
02-010	神原市有住宅	地域	0.5
02-005	神原上教職員住宅	地域	0.6



基本情報	リストNo	23-130	施設コード	01128	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
	施設名	小畑バス車庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		自主運行バス北遠本線、地域バス(水窪ふれあいバス)の車両の保管、点検等を行い「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため					
		主な業務内容	自主運行バス北遠本線、水窪ふれあいバス等の車両の保管、点検等				
		主な利用者	運行事業者(自主運行バス、地域バス受託者)				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		バスの利用者は減少が予想される。修繕が予想される。				
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
2020	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	車庫は現在、運行事業者(水窪タクシー)が使用している。毎年、維持管理経費がかかっているが、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設である。また、建物の老朽化がすすんでおり、小規模な修繕はその都度対応して行われるが、大規模な修繕となると対応できないことから予算化が必要。					
	対応策	水窪地域の主要な交通結節点であり、自主運行バス北遠本線及び水窪ふれあいバスの運行のため、車庫は必要であるため今後も車庫自体の維持は必要である。今後、施設の改修等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	1,531	1,494	5,612	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。</p>							
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
		当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	23-131	施設コード	00740
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	山香バス待合所		
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町大井2409-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名 竹村 雅彦
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため		
主な利用者	運行事業者(地域バス受託者)、バス利用者		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	15.69	土地面積 530.05
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2005/5/1	
	経過年数(主要建物)	17	
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	・維持管理経費(清掃業務)はリストNo.130小畑バス車庫に、(その他の設備保守:し尿浄化槽)は、リストNo.131山香バス待合所に一括計上。 ・その他運営に係るもの(消耗品等)は、リストNo.130小畑バス車庫に一括計上。		



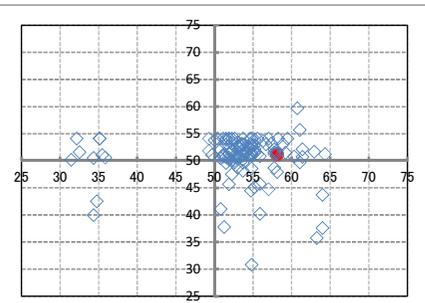
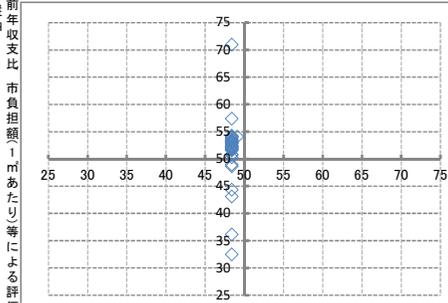
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	377	366	366
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	26	25	25
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	403	391	391	
行政コスト(B-A)		403	391	391
収支前年比		103.07	100.00	100.26
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		227	227	227
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,694	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	22-013	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所	生活
03-065		山香ふれあいセンター	生活	0.1
13-081		山香団地	地域	0.1
14-137		佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.3



基本情報	リストNo	23-131	施設コード	00740	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
	施設名	山香バス待合所			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地域バス(佐久間ふれあいバス)の運行の安全確保及び利用者の待合環境の向上を図り、利用者に「安全・安心・快適」な公共交通サービスを提供するため					
		主な業務内容	バス待機・反転、バス待合、トイレ				
		主な利用者	運行事業者(地域バス受託者)、バス利用者				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		減少傾向にはあるが一定の利用者があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予想される				
	特記事項		バス路線を維持するために必要な施設				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	この施設は、運行事業者(水窪タクシー)及びバス利用者が使用しており、この地域のバス路線を維持していくために必要な施設であるが、突発的に発生する破損等への対応が難しい状況にある。					
	対応策	地域バスの運行及び利用者の待合環境の向上のため、今後も施設の維持確保は必要である。今後、運行路線の見直しとあわせ、必要性を確認し、改修又は解体等の適切な施設整備を進め、効率的な維持管理を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	25,685	24,920	24,920	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
	公共施設等総合管理計画より抜粋	利用者の圏域毎の方向性 休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-132	施設コード	05699	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	安間川遊水地			
所在(町名・番地)	東区下石田町71-2			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	学校教育部指導課	課長名 内山 圭子	
	施設	学校教育部指導課	課長名 内山 圭子	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	河川法第24条に基づき土地の占用許可を得た安間川遊水地上部利用地を地域住民が多目的広場として使用する			
主な利用者	安間川遊水地広場管理運営委員会に属する団体(与進中学校、地元自治会等)、地域住民			
運営形態	—			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	20.70	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造		土地面積 うち所有面積 0.00
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		土地面積 うち借地面積 0.00
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2023/1/13		
経過年数(主要建物)	0	代表地目(現況地目)		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	17,310	—	17,310
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	17,310	—	17,310
特記事項	—			



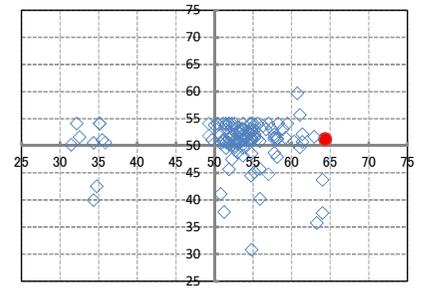
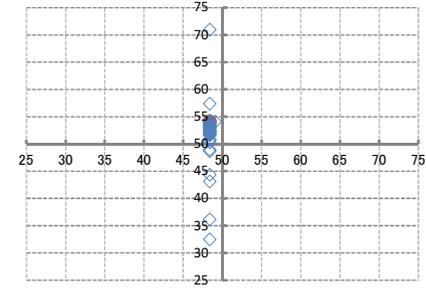
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		443	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	15,220	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
26-039	市野雨水ポンプ場	—	0.3
15-115	与進中学校	生活	0.4
14-043	浜松第21分団	コミュニティ	0.7
12-005	総合産業展示館	市域	0.9
26-040	天王雨水ポンプ場	—	0.9
01-012	東区役所	地域	1.0
08-030	与進幼稚園	生活	1.1
07-028	よしん第1・第2放課後児童会	生活	1.1



基本情報	リストNo	23-132	施設コード	05699	所管課	本庁	学校教育部指導課
	施設名	安間川遊水地			施設	学校教育部指導課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		河川法第24条に基づき土地の占用許可を得た安間川遊水地上部利用地を地域住民が多目的の広場として使用する					
		主な業務内容	地域住民が利用するために必要な安間川遊水地上部利用地の維持管理				
		主な利用者	安間川遊水地広場管理運営委員会に属する団体(与進中学校、地元自治会等)、地域住民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		令和5年1月建物完成のため、現時点では判断できない				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者は地域住民であり、ニーズに大きな変化はないと考える。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	当該区域は河川管理施設のため静岡県の管理区域となるが、安間川遊水地内の上部利用地を浜松市教育委員会から占用届を提出し使用している。土地の管理や役割は、浜松市長(土木部)、浜松市教育委員会、安間川遊水地広場管理運営委員会の3者で締結した「安間川遊水地の維持管理等に関する覚書」により役割を決めており、日常の管理運営は安間川遊水地広場管理運営委員会が行うが、土地利用に関する変更があった場合、どう対応すべきか検討が必要。					
	対応策	河川管理者となる県も交えて協議を進め、適正に維持管理できるように進めていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
<p>（縦軸）前年収支比等による評価</p> <p>（横軸）建物の状況(耐震性、築年数等)による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>（縦軸）前年収支比</p> <p>（横軸）利用状況等による評価</p>		<p>参考</p> <p>利用者の圏域毎の方向性</p> <p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>				
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	—	—						

リストNo	23-133	施設コード	04336	
利用用途別分類(施設分類)	その他施設			
施設名	染地台多目的広場			
所在(町名・番地)	浜北区染地台二丁目9-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	浜北区・区振興課	課長名 金原 由直	
	施設	浜北区・区振興課	課長名 金原 由直	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	平成25年2月26日資産経営課から区振興課に移管された。令和元年度に公園課で多目的広場として整備し、令和2年度から多目的広場として共用を開始した。			
主な利用者	地域の住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	25.95	土地面積 30,015.61	
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2020/3/19		
	経過年数(主要建物)	3		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	5,060	5,010	4,972
	維持補修費(修繕費)	0	171	59
	物件費(光熱水費)	43	41	41
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	5,103	5,222	5,072	
行政コスト(B-A)		5,103	5,222	5,072
収支前年比		97.72	102.96	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		558	558	558

利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,781,127	11,621	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
25-003	大原浄水場	—	0.8
14-084	浜名分団内野	コミュニティ	1.2
14-065	浜松第30分団	コミュニティ	1.3
08-067	内野幼稚園	生活	1.4
15-079	内野小学校	生活	1.5
07-059	内野ラッコクラブ	生活	1.5
24-007	半田揚水機場	—	1.6
01-020	北土木整備事務所	地域	1.7



基本情報	リストNo	23-133	施設コード	04336	所管課	本庁	浜北区・区振興課	
	施設名	染地台多目的広場			施設	本庁	浜北区・区振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	—						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		平成25年2月26日資産経営課から区振興課に移管された。令和元年度に公園課で多目的広場として整備し、令和2年度から多目的広場として共用を開始した。						
		主な業務内容	多目的広場					
		主な利用者	地域の住民					
	設置目的の継続性・妥当性	設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
		特記事項						
事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—		2021	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
	事業②	—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
		—		2020	—	—	—	
	事業③	—		2022	—	—	—	
—		2021	—	—	—			
—		2020	—	—	—			
—		2020	—	—	—			
事業④	—		2022	—	—	—		
	—		2021	—	—	—		
	—		2020	—	—	—		
	—		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	令和2年度から多目的広場として共用開始した。施設の開錠・施錠、見まわり、トイレの清掃をシルバー人材センターに委託している。小規模な修繕が多い。今後、年数が経過したときに広場や駐車場の定期的な修繕が必要となる。						
	対応策	計画的に修繕等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	-	-	-	-		
		民間移管	-	-	-	-		
		管理主体変更	-	-	-	-		
代替サービス		-	-	-	-			
統廃合	-	-	-	-				
複合化	-	-	-	-				
広域化	-	-	-	-				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	196,647	201,233	195,453	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	管理上の必要性や利便性、利用実態などを踏まえ、必要な水準を維持しつつ、引き続き状況の変化に応じた適正な管理と見直しに努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	23-134	施設コード	04780
利用用途別分類(施設分類)	その他施設		
施設名	千鳥園トイレ		
所在(町名・番地)	西区舞阪町弁天島3212-10		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	その他
所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名 杉田 実良
	施設	西区・まちづくり推進課	課長名 鈴木 一有
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	浜名湖周辺における釣り客用の公衆トイレ		
主な利用者	観光客、釣り客		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	1.92	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	FRP	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1999/7/1	
	経過年数(主要建物)	23	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



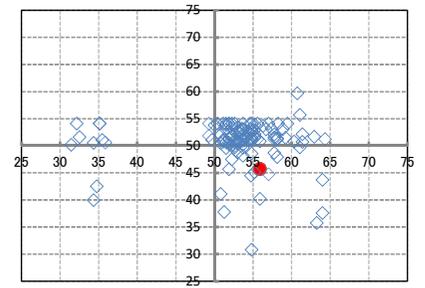
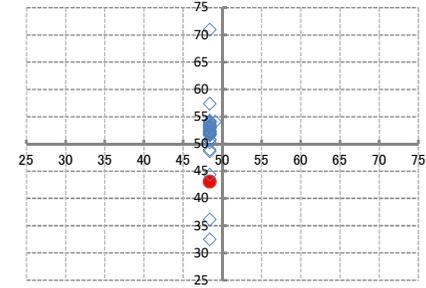
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	134	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	134	0	0	
行政コスト(B-A)		134	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		6	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	5	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
26-016	観月園中継ポンプ場	—	0.2
10-022	舞阪高齢者福祉施設	コミュニティ	0.3
08-015	舞阪第1保育園	生活	0.3
04-017	渚園	地域	0.4
10-009	ふれあい交流センター陽だまり	地域	0.4
13-036	蓬萊園団地	地域	0.4
26-015	蓬萊園中継ポンプ場	—	0.5
04-046	弁天島駅観光案内所	小規模等	0.6



基本情報	リストNo	23-134	施設コード	04780	所管課	本庁	産業部観光・シティプロモーション課
	施設名	千鳥園トイレ			施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		浜名湖周辺における釣り客用の公衆トイレ					
		主な業務内容	公衆トイレ				
		主な利用者	観光客、釣り客				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 1年を通して、釣り客用のトイレのニーズは高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 今後もニーズが見込まれる。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	仮設トイレのため、耐久性に問題があり、劣化のスピードが速い。					
	対応策	必要な修繕により維持管理していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	民間活力導入の可能性について検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	69,792	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで公衆トイレの大幅な見直しなどを行ってきました。今後は利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。全施設について、引き続き状況の変化に応じたあり方や運営形態などの見直しを実施します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。改修する場合は周辺の公共施設や民間の商業施設などの状況も踏まえ、廃止も含めて検討する。</p>									